

真宗大谷派 慈雲山 瑞蓮寺

慈雲会

〒604-8214

京都市中京区新町通蛸薬師下る

百足屋町3 7 5 番地

TEL (075)221-4616

zuirenji@hotmail.com

http://www.zuirenji.net/

Shinshū Ōtani-ha

Jiunzan Zuirenji

Jiunkai

慈雲



二者受持三帰
具足衆戒
不犯威儀

二つには三帰（さんき）を受持（じゆじ）し、
衆戒（しゆかい）を具足（ぐそく）し、威儀（い
ぎ）を犯（ぼん）せず。

【『観経』の言葉】

お釈迦さまは韋提希（いだいけ）夫人に「お浄土に生まれたいと思ふ者は三つの福を修めなさい」と話しかけられます。福とは善行を行なう事で人間生活を豊かにするものです。前回は三つの福のうち一つ目の世福（世間的な福）を学びました。今回は二つ目の戒福（戒律を守る福）です。それに三種類あります。まず三帰を受持するとは仏法僧の三つに帰依することです。仏は仏様、法はその教え、僧はサンガつまり共に学ぶ仲間です。それができたら諸々の戒を身に着けます。悪い行いを止めて善い行いを自ら進んですることです。威儀を犯さずとは戒を守ることによって立ち居振る舞いが立派になります。が、たとえ守れなくてもその事を悔いるならばやはり不犯であります。よく考えたいことです。

日曜礼拝始まりました！

今年四月よりスタートした日曜礼拝は、当初のスケジュール通り行うことができました。朝のお勤めを三十分行い、法話の後お茶を飲みながら茶話座談をします。これまで七回の日曜礼拝を行い、参詣者は平均七人です。法話は基本的に住職・若院・坊守（住職の妻）・亀山氏（瑞蓮寺門徒・大谷派僧侶）の四人で担当しています。



朝九時からの催しはお磨き以外では初めてなので多少不安もありましたが、多くのご門徒さんに参加いただき、有意義な会にしていこうと改めて感じています。どうぞ一度お参りください。

なお、七月二十四日は祇園祭後祭山鉾巡行による混雑が予想されるため中止、八月十四日はお盆期間のため中止とさせていただきます。ご了承ください。

編集後記

○このたび別刷りでお知らせしておりますように「大谷婦人会瑞蓮寺支部」を立ちあげる運びとなりました。以前よりうちのお寺にご門徒の女性方の為の婦人会が欲しいと考えておりました。そのような折「大谷婦人会」が支部を募集していると言うことを聞き、これもご縁だと思いこのような形で瑞蓮寺の婦人会活動の第一歩を歩みだそうと思えます。と言いましてもお寺の人間だけがどれだけ張り切っても一緒にやってくださる方がいなければ何もできません。婦人会って何をする会なのか、どうして女性だけの会を作る必要があるのかなど疑問質問はたくさんあると思えます。実は五百年ほど昔の蓮如上人のころから女性たちの聞法の集まりはあったようです。瑞蓮寺でもそうですが、総代世話役はだいたいどこのお寺でも男性が勤めています。そこではやはり男性の視点で物事が考えられます。そこで婦人会を作ることによって女性の視点で様々な行事を考えて実行していくことで全く新しいことが始まるのではないかと期待しています。

住職